

「今年の景気動向」

岐阜信用金庫 理事
市場国際部長 藤田隆彦様



マーケットは事前に織り込み済み。マスコミが騒ぐ時はピークで反対に振れる。

今は先行き不透明感から、円高にもかかわらず為替予約、外貨預金が入らない状況になっている。

昨年11月頃に騒がれていた欧州債務危機にもかかわらず、ドイツ、フランス、イタリア、アメリカ等の株価は十数パーセント上がって景気が良い。日本だけが低調。世界は円高を望んでいる。

電機、自動車メーカーの業績の落ち込みが大きく株価に反映している。

日本の経済はアメリカ、中国の影響を大きく受けるが、アメリカの製造業の復活、中国の住宅価格に代表されるインフレ抑制政策が上手く行けば、日本の景気も良くなると思っている。